

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和5年12月15日(2023.12.15)

【公開番号】特開2022-92657(P2022-92657A)

【公開日】令和4年6月23日(2022.6.23)

【年通号数】公開公報(特許)2022-113

【出願番号】特願2020-205494(P2020-205494)

【国際特許分類】

B 6 5 H 11/00(2006.01)

10

B 6 5 H 11/04(2006.01)

G 0 3 G 15/00(2006.01)

【F I】

B 6 5 H 11/00 A

B 6 5 H 11/04 3 1 0 A

G 0 3 G 15/00 4 0 7

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月6日(2023.12.6)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置本体と、

前記装置本体に対して第1閉位置と第1開位置との間で開閉可能に支持されるカバーと

、前記装置本体に格納される第2閉位置と、シートを支持可能な第2開位置と、の間で移動可能な第1支持部と、

前記カバーが前記第1閉位置から前記第1開位置に開かれることで、前記第1支持部を前記第2閉位置から前記第2開位置へ移動させる連動部と、

前記第1支持部に対して引き出し可能に支持され、前記第1支持部と共にシートを支持可能な第2支持部と、

前記第1支持部及び前記第2支持部に支持されたシートを給送する給送部と、を備え、

前記第2閉位置から前記第2開位置に移動する際の前記第1支持部の移動角度は、前記第1閉位置から前記第1開位置に移動する際の前記カバーの移動角度よりも小さい、

ことを特徴とするシート給送装置。

【請求項2】

前記第2支持部は、前記カバーが前記第1開位置に位置しつつ前記第1支持部が前記第2開位置に位置する際に、前記カバーに干渉することなく前記第1支持部に対して引き出し可能である、

ことを特徴とする請求項1に記載のシート給送装置。

【請求項3】

前記カバーは、前記第1支持部に装着された状態の前記第2支持部よりも前記カバーの開閉中心から遠い位置に位置するリブを有し、

前記第2支持部は、前記カバーが前記第1開位置に位置しつつ前記第1支持部が前記第2開位置に位置する際に、前記リブに干渉することなく前記リブの上方を通過するように前記第1支持部から引き出し可能である、

50

ことを特徴とする請求項 2 に記載のシート給送装置。

【請求項 4】

前記運動部は、前記装置本体に回動可能に支持される回動部材と、前記カバーに設けられる孔部と、を有し、

前記第 1 支持部は、前記回動部材に支持される第 1 ボスと、前記孔部に支持される第 2 ボスと、を有し、

前記カバーが前記第 1 閉位置に位置しつつ前記第 1 支持部が前記第 2 閉位置に位置する際に、前記第 1 ボスの中心と前記カバーの外装面との間の距離と、前記第 2 ボスの中心と前記外装面との間の距離と、をそれぞれ D 1, D 2 とし、

前記カバーが前記第 1 開位置に位置しつつ前記第 1 支持部が前記第 2 開位置に位置する際に、前記第 1 ボスの前記中心と前記外装面との間の距離と、前記第 2 ボスの前記中心と前記外装面との間の距離と、をそれぞれ D 3, D 4 とすると、

$$D 3 / D 1 < D 4 / D 2$$

が成立する、

ことを特徴とする請求項 3 に記載のシート給送装置。

【請求項 5】

前記第 2 ボスは、前記第 2 支持部が前記第 1 支持部から引き出された状態でかつ前記カバーが前記第 1 開位置から前記第 1 閉位置に向けて閉じられた際に、前記装置本体から前記第 2 支持部が受けた力を逃がすように、前記孔部内を移動可能である、

ことを特徴とする請求項 4 に記載のシート給送装置。

【請求項 6】

前記リブは、前記外装面から離れる方向に延びている、

ことを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載のシート給送装置。

【請求項 7】

前記給送部は、シート給送方向にシートを給送し、

前記リブは、前記シート給送方向に直交する幅方向に延びている、

ことを特徴とする請求項 3 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 8】

前記運動部は、前記装置本体に回動可能に支持される回動部材と、前記カバーに設けられる孔部と、を有し、

前記第 1 支持部は、前記回動部材に支持される第 1 ボスと、前記孔部に支持される第 2 ボスと、を有し、

前記カバーが前記第 1 閉位置に位置しつつ前記第 1 支持部が前記第 2 閉位置に位置する際に、前記第 1 ボスの中心と前記カバーの外装面との間の距離と、前記第 2 ボスの中心と前記外装面との間の距離と、をそれぞれ D 1, D 2 とし、

前記カバーが前記第 1 開位置に位置しつつ前記第 1 支持部が前記第 2 開位置に位置する際に、前記第 1 ボスの前記中心と前記外装面との間の距離と、前記第 2 ボスの前記中心と前記外装面との間の距離と、をそれぞれ D 3, D 4 とすると、

$$D 3 / D 1 < D 4 / D 2$$

が成立する、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のシート給送装置。

【請求項 9】

前記第 2 ボスは、前記第 2 支持部が前記第 1 支持部から引き出された状態でかつ前記カバーが前記第 1 開位置から前記第 1 閉位置に向けて閉じられた際に、前記装置本体から前記第 2 支持部が受けた力を逃がすように、前記孔部内を移動可能である、

ことを特徴とする請求項 8 に記載のシート給送装置。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置と、

前記シート給送装置から給送されたシートに画像を形成する画像形成部と、を備えた、
ことを特徴とする画像形成装置。

10

20

30

40

50